

職員人事異動

(令和4年4月1日付部長・課長級以上)

※()内は前職。顔写真は新任部長のみ



危機管理監
児林 信治



政策部長
渡辺 守



保健医療部長
吉田 美千代



商工観光スポーツ部長
野口 武史



都市建設部長
今吉 聡



議会事務局長
沖 雅彦

部長級

▼総務部長(教育部長) 平林 洋一▼福祉部長兼福祉事務所長(保健医療部長) 鳥羽登▼教育部長兼福祉事務所長(福祉部長兼福祉事務所長) 矢口 泰

課長級

▼危機管理課長(長野県警察本部から派遣) 上野清岳▼総務部総務課長(政策部政策経営課長) 丸山修一▼総務部税務課長(財政部税務課長) 降幡健一▼総務部収納課長(同部危機管理課長) 二木正▼総務部財産管理課長(都市建設部建築住宅課長) 井口寿彦▼政策部政策経営課長(保健医療部健康推進課長) 黒岩一也▼政策部秘書広報課長(総務部職員課副参事兼職員担当係長) 洞武志▼政策部行革デジタル推進課長(同部情報統計課長) 飯田弘一▼市民生活部地域づくり課長兼消費生活センター所長(同部穂高地域課長兼地域担当係長兼穂高支所長) 中田徹▼下水道部下水道課長(市民生活部明科

部長級昇格

▼危機管理監(財政部財政課長) 児林信治▼政策部長(同部秘書広報課長) 渡辺守▼保健医療部長(会計管理者兼会計課長) 吉田美千代▼商工観光スポーツ部長(市民生活部廃棄物対策課長) 野口武史▼都市建設部長(長野県から派遣) 今吉聡▼議会事務局局長(教育部学校教育課長) 沖雅彦

長) 保科幸▼市民生活部環境課付課長(穂高広域施設組合) (同部廃棄物対策課付課長) 小林良士▼福祉部福祉課長(保健医療部国保年金課長) 上條貴芳▼福祉部高齢者介護課長(同部長寿社会課長) 丸山知子▼商工観光スポーツ部商工労政課長(商工観光部商工労政課長) 小林俊夫▼都市建設部建設整備課長(同部建設課長) 麻田英了▼都市建設部建築住宅課長(農業委員会事務局局長) 高木淳▼下水道部経営管理課長(総務部総務課長兼人権男女共同参画課長) 丸山一弘▼上下水道部水道課長(市民生活部三郷地域課長兼地域担当係長兼三郷支所長) 中田徹▼下水道部下水道課長(市民生活部明科

課長級昇格

▼総務部財政課長(農林部農政課長補佐兼農業政策係長) 望月淳利(財政部収納課長) 岩淵宗明(財政部財産管理課長) 久保田薫(福祉部子ども支援課長) 大竹範彦(商工観光部観光交流促進課長) 横山友明(上下水道部上水道課長) 石川三郎(上下水道部下水道課長) 久保田弥

都市建設部維持管理課長(同部建設課長補佐兼建設担当係長) 佐々木智弘▼会計管理者兼会計課長(教育部学校教育課長補佐兼学校庶務担当係長) 山田留美▼教育部子ども園幼稚園課長兼保育所長(福祉部子ども支援課長補佐兼保育所長) 佐々木真貴▼市民生

活部地域づくり課副参事兼生活安全係長(長野県警察本部から派遣) (同部同課長補佐兼生活安全係長) 田村洋之▼保健医療部健康推進課副参事兼穂高健康支援センター長兼健康支援担当係長 細田昌伸

退職者

▼久保田剛生(総務部長) 高嶋雅俊(政策部長) 宮澤修(財政部長) 久田裕治(商工観光部長) 細田昌伸(議会事務局局長) 藤原聖士(都市建設部参事兼監理課長) 青柳勲(総務部職員課付課長)

▼望月淳利(財政部収納課長) 岩淵宗明(財政部財産管理課長) 久保田薫(福祉部子ども支援課長) 大竹範彦(商工観光部観光交流促進課長) 横山友明(上下水道部上水道課長) 石川三郎(上下水道部下水道課長) 久保田弥

生(保健医療部健康推進課副参事兼穂高健康支援センター長兼健康支援担当係長) 小笠原正明(教育部学校教育課副参事兼学校給食センター長兼学校給食担当係長兼中部学校給食センター所長)

水に親しむ新たなスポット

豊科南部総合公園噴水広場が完成

豊科南部総合公園噴水広場のリニューアル工事が3月18日にしゅん工しました。旧噴水広場は平成9年の設置から25年が経過し、老朽化が進ん

でいました。また、噴水の中に入って遊べなかったことから、水に触れ、涼むことができるよう改修を行いました。新しい噴水は面積が約200平方メートルで中信地域最大の規模。自然石の風合いを生かし

総工費は約7788万円で、財源には社会資本総合交付金などを活用しています。稼働日は5月1日から10月30日の午前9時から午後5時までとなります。



完成した豊科南部総合公園噴水広場

市内14郵便局と 経済・教育などの連携を強化

平成18年に締結した協定を強化し、より幅広い業務で連携を図る。(写真: 日本郵便関係者と太田市長)

市と市内14郵便局は3月25日、住民サービスの向上と地域経済の活性化を目的とした包括連携に関する協定を締結しました。

道路に異常があった場合の情報提供などの分野で連携をしていきましたが、職場体験など子どもの育成に関わることや地域経済の活性化などの分野でも連携を深めます。今回の連携により、地域を深く知る地元の郵便局のネッ

トワークや人的資源を地域づくりに活用されることが期待できます。締結式で太田寛市長は「市政の課題解決に向け、共に歩めることを大変心強く感じている」と感謝を述べました。